

長寿を祝って記念品贈呈 敬老の日

9月の敬老の日にあたり、本年度に100歳、88歳を迎えられる方々を市長が訪問し、褒状、お祝い金や記念品を贈りました。また、100歳を迎えられる方々には、内閣総理大臣および茨城県知事からの褒状と記念品を、市長が代わって贈呈しました。長年にわたり本市の礎を築き上げ、発展に寄与された皆さまに、改めて感謝申し上げます。これからのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

今回は、100歳を迎えられた小貫地区在住の松本まささんにインタビューをしました。



▲（写真右）市長から褒状の贈呈を受け、記念撮影をする松本まささん

【ご長寿インタビュー】

今のお気持ちをお聞かせください。

— 家族や親戚に100歳のお祝い会をしてもらってうれしかったです。長生きできたのは、みんなのおかげ。感謝の気持ちでいっぱいです。

長生きの秘訣を教えてください。

— 好き嫌いせず、何でも食べること。そして、小さいことにくよくよせず、前向きに生きてきたからだと思います。

これからの目標を教えてください。

— 1日1日を家族と笑って暮らすことです。かわいい玄孫^{やしやご}の成長を見ていきたいです。

新体制でスタート 農業委員、農地利用最適化推進委員

任期満了に伴う新たな農業委員19人および農地利用最適化推進委員16人をご紹介します。任期は、令和6年9月2日から令和9年9月1日までとなります。詳細は、12月1日発行の「農委だより」でお知らせします。

農業委員

地区	氏名	地区	氏名
麻生	小沼 正二	北浦	近藤 芳子
	谷田川 栄		本澤 政雄
	橋本 清		郡司 正彦
	一村 栄	玉造	高塚 利英
	野口 浩		豊村 由貴
	椎名 勇		木村 守
北浦	茂木 孝		飯島 清
	横瀬 忠美		風間 啓次
	大原 一美		関口 順一
	阿部 力男		

（敬称略）

農地利用最適化推進委員

地区	氏名	地区	氏名
麻生	深澤 泉	北浦	一條 克之
	平山 正		小嶋 得男
	金田 景行		横田 俊信
	宮崎 春樹	玉造	宇井 勝之
	箕輪 澄子		野原 賢一
	森山 正一		川島 隆道
北浦	小澤 信一		石田 充春
	山崎 雄一		千ヶ崎 敏男

（敬称略）



全国的な家計のいまを把握する国の重要な調査です

令和6年 全国家計構造調査

あなたの回答で、
見えてくる明日。

全国約90,000世帯の方を対象に、調査員が調査票を配布・回収いたします。調査員が伺いましたらご回答をお願いいたします。



インターネット回答を是非ご利用ください！

インターネット回答にはたくさんのメリットがあり、大変便利です。



総務省統計局

詳しくは

全国家計構造調査

検索

<https://www.stat.go.jp/data/zenkokukakei/2024/campaign/index.html>



自らの地域は自らで守る 消防ポンプ操法競技大会結果

9月28日(土)、北浦第2グラウンドで、行方市消防団第19回消防ポンプ操法競技大会が開催されました。入賞チーム、個人賞を受賞した方は、次のとおりです。

◆自動車ポンプの部

優 勝	繁昌消防団	北浦支団第1分団第4部
準優勝	天王崎消防団	麻生支団第1分団第1部
第3位	谷島消防団	玉造支団第4分団第6部

個人賞 (優秀選手)			
指揮者	横田 修	繁昌消防団	北浦支団第1分団第4部
1番員	大和田 一真	宿消防団	玉造支団第2分団第3部
2番員	高橋 一斗	繁昌消防団	北浦支団第1分団第4部
3番員	小沢 光輝	繁昌消防団	北浦支団第1分団第4部
4番員	高橋 淳一	繁昌消防団	北浦支団第1分団第4部



▲自動車ポンプの部優勝 繁昌消防団

10月19日(土)、北浦第2グラウンドで、第75回茨城県消防ポンプ操法競技大会鹿行地区大会が開催され、繁昌消防団と中根消防団が出場しました。小型ポンプの部では、中根消防団が準優勝を収めました。

◆小型ポンプの部

優 勝	中根消防団	北浦支団第1分団第3部
準優勝	高岡消防団	北浦支団第2分団第3部
第3位	小貫消防団	北浦支団第3分団第1部

個人賞 (優秀選手)			
指揮者	松下 貴昭	宇崎消防団	麻生支団第2分団第5部
1番員	栗林 克典	行方北消防団	麻生支団第4分団第4部
2番員	眞家 勇介	中根消防団	北浦支団第1分団第3部
3番員	小堤 正徳	中根消防団	北浦支団第1分団第3部



▲小型ポンプの部優勝 中根消防団



家族で野菜の収穫体験 家族で大豆を育てよう in なめがた

9月29日(日)、6月に苗植えを行った大豆の生育状況等の学習、農業振興センター圃場で栽培されたサツマイモの収穫体験を実施しました。生育状況により、大豆の収穫はできませんでしたが、サツマイモの収穫体験では、土を一生懸命掘りながら収穫している姿が印象的でした。これらの体験を機会に、食への関心を高め、健康づくりや農業への理解を深めるきっかけになることを期待しています。



学 校給食へ地元野菜を寄贈

JA なめがたしおさい

10月3日(木)、JAなめがたしおさい(安藤昌義組合長)から、地元産野菜5品目(ピーマン・レンコン・チンゲンサイ・長ネギ・セリ)が、学校給食へ寄贈されました。この取り組みは、JAグループによる「国消国産」(*)の考え方にに基づき行われ、今年で3回目となります。身近な学校給食を通して、地元野菜のおいしさを知ってもらいたいという思いから実現しました。丹精込めて作られた野菜は、11月20日(水)の献立に登場予定です。

※国消国産・・・「国民が必要として消費する食料は、できるだけその国で生産する」というJAグループのスローガン



平 和への願いをこめて

行方市戦没者追悼式

10月6日(日)、先の大戦において犠牲となられた方々のご冥福と恒久平和を祈念して、市文化会館で行方市戦没者追悼式が開催されました。関係者および遺族代表など157人が参列し、高校生ボランティアも運営に携わりました。式典では、国歌斉唱に続き黙とうが捧げられ、市長の式辞の後、来賓の方々などから追悼のことが捧げられました。最後に、平和への願いを込めて、参列者全員および高校生による献花が行われました。

総 務大臣表彰を受賞

根本憲 行政相談員

10月16日(水)、根本憲行政相談員が総務大臣表彰を受賞したことを受け、総務省茨城行政監視行政相談センターの船橋昌広所長と共に、市長を表敬訪問しました。この賞は、長年その職にあり、実績が特に顕著で他の模範とするに足りると認められ、総務大臣から表彰されたものです。9月に東京で開催された表彰式には、全国から受賞者100人が参加し、茨城県からは根本さんを含む3人が参加し、総務大臣から表彰状を受け取りました。



▲(写真左から) 船橋昌広所長、行政相談員の松下健治さん、根本憲さん、新堀文江さん



本 を寄贈いただきました

なめがた大使の出久根達郎さん

なめがた大使である小説家の出久根達郎さんから、市にご自身の著書6冊を寄贈いただきました。出久根さんは、旧北浦町出身で、1993年の直木賞受賞をはじめ、数多くの著書を出版されるなど、本と人をつなぐ文筆活動を続けられています。今回寄贈いただいた本は、図書館で貸し出していますので、ぜひご一読ください。図書館には、他のなめがた大使の方の著書もそろえてありますので、この機会に図書館をご利用ください。